



匝瑳市立吉田小学校 このてかしわ

〈学校だより〉 No.11

令和4年3月14日



6年生 ありがとう集会

3月3日（木）のひな祭りの日に、卒業間近の6年生に対して、全校児童による、「6年生ありがとう集会」を開催しました。5年生が進行・運営を行い、楽しくも感動的で胸がほっこりする内容でした。

1・2年生は、子どもたちで話し合い、自ら制作したキラキラ衣装を身にまとい「ぼよん行進曲」と「45秒で何できる」という曲に合わせ、元気いっぱい弾けそうなダンスを披露し、場を盛り上げました。3・4年生は、アニメ「ワンピース」のキャラクターを演じながら、子どもたちで台詞や振付を考えた寸劇で、6年生とのゲームや縄跳び等の対決を披露しました。5年生は、隙間時間を寸劇で繋ぎ、6年生は、戦国時代にタイムスリップした想定で、忍者とのゲームやダンスを披露した後、「ありがとうございました。あとはたのんだ」と書かれた巻物をひろげ、後輩にこれからの吉田小を託しました。

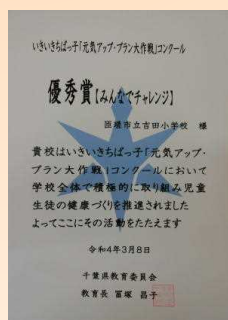


吉田地区防災発表

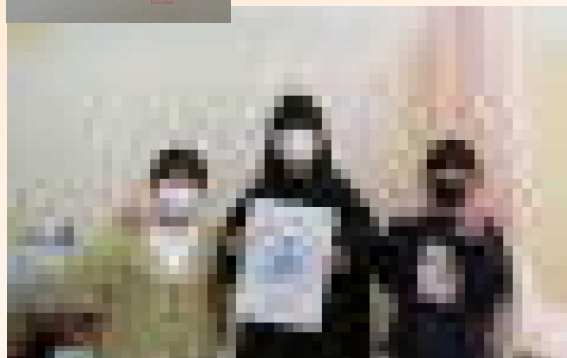
8日（火）の全校集会にて、6年生が吉田地区の防災についてプレゼンテーションを行いました。これは、10月に3年生の総合的な学習において、実際に土砂災害の起きた崖下に住まわれている方の取材をもとに、6年生が更に吉田地区の防災について内容を深め、匝瑳市役所総務課消防防災班の方々をお招き、中間発表した詳細をまとめたものです。テーマは、「匝瑳市のハザードマップについて」、「避難所・防災無線について」、「非常用持ち出し袋について」、「令和元年の台風による倒木について」、「借当川の氾濫について」、「令和元年の台風による金蓮寺の崖崩れについて」等、7名の児童が各々のテーマについてICTを活用し、わかりやすく説明しました。



いきいきちばっ子「元気アップ・プラン大作戦」コンクールにて 優秀賞を受賞しました。



県教育庁学校安全保健課が主催したコンクールにおいて、本校は「毎朝、登校前に体温を測ろう」と保健委員会が目標を掲げ、全校児童で取り組みました。このコンクールは、学校毎に目標を掲げ、達成した人数がポイント数に加算されます。実施した県下の小・中学校の中から2校のみ受賞できる優秀賞に選ばれました。これは、児童一人一人がコロナ禍の中であるからこそ、自分の健康を意識した成果であり、保護者の皆様のご協力の賜と思えます。ありがとうございました。今後も継続していきます。



読書賞



2年生の●●●●●さんが、本を400冊読破し、四百冊賞を受賞しました。今年度初の受賞であり、ここ四年間で初めての受賞者でもあります。



●● ●●●さん

校長室より

今年度も残すところあと2週間となりました。コロナ禍ではありましたが、2年生の町発見や3年生の防災マップづくり、5・6年生の米作り、リサイクル品回収事業等、今年一年の、保護者、地域の方々の多大なるご理解、ご協力により、実施することができました。心から感謝申し上げます。誠にありがとうございました。来年度も、職員一丸となって、子どもたちの成長を図るために、全力で取り組んで参りますので、よろしくお願いいたします。